

様式第1号(第6条関係)

西予福長発第549号

令和5年10月19日

総務部 総務課長  
兵頭 章夫 様

福祉事務所  
長寿介護課長 土居文人

会 議 要 録

名 称	令和5年度 第1回西予市認知症対策検討会	
事 務 局	福祉事務所 長寿介護課	
	電 話 0894-62-6406	
	F A X 0894-62-3055	
開 催 日 時	令和5年10月6日(金) 18:00~19:00	
開 催 場 所	西予市役所 5階大会議室	
出席者	委 員	出席9名 欠席なし
	事務局	長寿介護課4名 地域包括支援センター5名
議事内容(要旨)	<p>1 長寿介護課長あいさつ</p> <p>2 委員長・副委員長の選出について 委員全員の承認により委員長に岩瀬憲治委員、副委員長に川崎久味委員を選出</p> <p>3 議事</p> <p>1) 認知症初期集中支援チーム活動実績と課題について (認知症初期集中支援チーム検討委員会) 資料を使用し、事務局より説明</p> <p>意見交換</p> <p>(委員長) 家族の介護負担軽減についてご意見を伺いたい。</p> <p>(委員) 認知症を介護している家族から日曜日もデイサービスがあると地域の行事ごとに参加しやすいという意見がある。</p> <p>(委員) デイサービスについて、日曜日の営業をしていたこともあるが、日曜日の利用者が少なく、現在は月曜日から土曜日の営業としている。土曜日の利用は多く、家族の介護負担の軽減につながっていると思う。</p> <p>(委員長) 認知症初期集中支援チームのかかりつけ医との連携についてご</p>	

(委員)	意見を伺いたい。
(委員)	「かかりつけ医との連携シート」は一度も使用したことがない。西予市民病院では、必要時は地域連携室が間に入って連携している。せい坊ネットを使用すれば、画像データや処方内容、病歴など連携することができる。
(委員)	情報提供が必要な場合、診療情報提供書にお金が発生する。医療機関から医療機関の場合、1割負担で250円。患者と家族の了承を得る必要がある。他の市町は、地域包括支援センターが出しているところもある。
(委員)	かかりつけ医とサポート医の連携だが、一緒に治療を行っていく訳ではないので、医療情報はいらないと思う。介入したという情報が必要ではあるが、情報提供書の手前の連携と考え、お金の発生しないお知らせとしてよいのではないか。
	<p>2) 令和5年度事業進捗状況と課題について</p> <p>資料を使用し、事務局より説明</p> <p>意見交換</p>
(委員長)	保健分野からの追加説明をお願いします。
(委員)	認知症と関連のある脳血管疾患は医療費も高く、課題として取り組んでいる。主治医と連携した保健指導や79歳までの重症化予防の取組、健診未受診で医療機関にもかかっている健康状態不明者を必要なサービスにつなぐ取組を行っている。昨年度は、認知項目にチェックの入る人が多く84名に関わっている。
(委員長)	認知症の家族支援についてご意見を伺いたい。認知症家族介護教室の周知はどのようにされているのか。
(事務局)	認知症家族介護教室は、自宅で認知症の方を介護している人を対象としている。周知は、ケアマネジャーや介護予防サポーターから対象者にお知らせしてもらった。
(委員)	認知症疾患センターにかかれるご家族では、状況的に困っている人だけでなく、診断まで至っていない人、認知症を否定したい人、自宅では問題ないと感じているがサービス施設から短期記憶を指摘された人などの受診がある。認知症と診断がついてからのすり合わせで悩むこともある。
(委員)	訪問看護の現場では、家族が認知症と理解はしているものの、本人から家族への嫌がらせではないかと思いつめていた家族もいる。認知症の周辺症状など知識不足もある。市や地域包括支援センターなどの協力で、家族が楽な気持ちになれるような取り組みをお願いしたい。
(事務局)	認知症を知ってもらうことや家族同士の苦労話などが身近な場

(委員)	<p>所でできるといいと思っている。</p> <p>担当しているご家族の中には、認知症の受け入れができていないこともある。話を聞きながら、時間をかけて関わっている。</p>
(委員)	<p>病院で行う退院支援の中で、家族が認知症を認めていない方もある。主治医の説明や入院中の様子を伝えるようにしているが、家族の受け入れは課題である。</p>
(委員)	<p>物忘れや周辺症状の精神行動障害に対応する家族は大変。どのように介入するのか。現状では、将来的には施設という選択肢だがそれまでの家族の息抜きや気分転換の支援が必要。</p> <p>3) その他 特に意見なし</p> <p>4 閉会あいさつ 副会長</p>

会議名 : 認知症対策検討会

公開開始日

会議の概要

西予市認知症対策検討会は、認知症総合支援事業について検討するため設置されている。認知症初期集中支援チーム検討委員会を兼ねる。

検討会は20人以内の委員をもって構成し、市長が委嘱する。

検討会の会議は、必要に応じて会長が召集する。